

No.9 候補問題の操作手順と時間想定		
	想定時間合計 27分	
試験前の操作	10分	支給材料の確認 器具の配置
試験時間	40分	操作手順
電源ケーブル		VVF 2.0-2C (600mm) を長さ250mmで切断し、外装を100mm、被覆を約10mmストリップする ストリップした方の被覆を外装の端で180度折り曲げる
部品とケーブルの取付け	EETコンセント	残りのVVF 2.0-2C(350mm)の外装を100mm、被覆を10mmストリップする 反対側については外装を100mm、被覆を20mmストリップする 被覆10mmの方の黒線をコンセントの中央左側、白線を右側(W側)に差し込む アース線(150mm)をEETコンセントの下のアース用の穴に差し込む
	施工省略	VVF1.6-2C (1250mm) の外装を100mm、被覆を約10mmストリップする EETコンセントの上部の右(W側)に白線、左に黒線を差し込む EETコンセントの中央から150mmで切断する
	連用栓	連用取付栓にスイッチ(イ)を取付ける
	スイッチ	VVF1.6-2C (1000mm) の外装を100mm、被覆を約10mmストリップする 黒線をスイッチ(イ)の左側、白線を右側 (W側)に差し込む 連用栓の中央から250mmで切断する
	引掛けシーリング	残りの1.6VVFケーブル(650mm) の外装を引掛けシーリングのストリップゲージに合わせてストリップする 同じくストリップゲージに合わせて被覆をストリップする ストリップ長さと接地側を確認して、ケーブルを差し込む 裏から除いて心線が見えないことを確認する 引掛けシーリングの中央でケーブルを直角に折り曲げ、その中央を連用栓に合わせ同じ長さ(250mm)でケーブルを切断する
	ランプレ	残ったケーブル(300mm)の外装を45mm、被覆を20mmストリップする 被覆の端から2-3mmの心線をストリッパーの先端で挟み下向きに直角に曲げる 工具を裏返し、片方の心線の端をつまんで手前に曲げ、の字をつくる 同様に、もう1本の方ものの字にする 白線がW側 (ソケット側) にくるようにして、の字の部分がランプレセプタクルのネジに重なるように調整する ドライバーでランプレセプタクルのねじをはずす ケーブルをランプレセプタクルの穴から下へ通す 外したネジをの字にはめて、指で押さえながらドライバーで押さえつつ回してネジを半分程度締める 反対側についても同じようにしてネジを締める ネジが被覆を噛み込んでいないことを確認してネジをしめる
結線部分のケーブルの処理	ジョイント間の配線	VVF 1.6-3C(350mm)の両端をそれぞれ外装100mm、被覆20mmストリップする ストリップした電線をそれぞれ外装の端で180度折り曲げる
	器具配線	スイッチ(イ)を取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる 引掛けシーリングを取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる ランプレセプタクルを取り付けたケーブルの外装100mm、被覆20mmをストリップし、外装の端で180度折り曲げる
ケーブルの結線	B部分	電源側の白線、引掛けシーリング、EETコンセントおよび3心線の白線をそれぞれ立ち上げ、リングスリープ中にはめる リングスリープ 圧着工具中の位置を確認し、スリープを圧着後、中マークを確認する 電源側の黒線とEETコンセントの黒線および3心線の黒線をそれぞれ立ち上げ、リングスリープ中にはめる 圧着工具中の位置を確認し、スリープを圧着後、中マークを確認する 残りの電線（引掛けシーリングの黒線と3心線の赤線）をそれぞれ立ち上げる 圧着工具の○の位置にリングスリープ小を挟み、1.6mmの電線2本をスリープにはめる スリープを圧着後、○マークを確認する スリープ(合計3個)上端からはみ出ている心線をベンチで切断する
	A部分	それぞれのケーブルの心線をベンチ幅(12 mm)で切断する
	差込コネクタ	3心線の白線とランプレセプタクルの白線をそれぞれ立ち上げ、2本用の差込コネクターに挿入する 3心線の黒線とスイッチ(イ)の黒線をそれぞれ立ち上げ、2本用の差込コネクターに挿入する 残りの電線（3心線の赤線とランプレセプタクルの黒線およびスイッチ(イ)の白線）をそれぞれ立ち上げ、3本用の差込コネクターに挿入する